

水道事業評価(令和5年度)					担当課	上水道建設課
1 事業情報						
目指すべき方向性	強靱	基本政策	2 安定・快適な水道水の供給	施 策	2-2 配水管網の強化	事 業
						2-2-2 効率的な管路の拡張・充実

2 事業評価の概要

項目	内容							
基本政策	快適な生活のために、浄配水場や配水管の計画的・効率的な更新および適切な維持管理を行うとともに、非常時の被害を最小限にする管網の整備を推進し、様々な漏水対策を図り、常に安定した水圧で途切れることなく水道水を供給します。							
事業目的	・安全・安心な水道水を安定して供給するため、管網未整備路線等に配水管を整備します。							
取組内容、数値目標及びスケジュール (単年度)	・区画整理事業施行地区等、配水管の整備が必要な路線4.51kmを耐震管により整備します。 ・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。 ・区画整理事業施行者や他企業者と工事が競合する場合などは、工事時期や施工方法等の調整を図り、効率的に工事を実施します。							
期間	令和5年4月 ～ 令和6年3月							
予算額 決算額		予算額			決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位: %
	事業費計	773,537	34,708	738,829	0	0	0	0%
	工事費	734,609		734,609	0			0%
	原材料費	0			0			
	委託料	38,250	34,708	3,542	0			0%
	賃借料	678		678	0			0%
	その他	0			0			
	人件費	22,910						0%

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	442,309千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	57%		
進捗状況	・区画整理事業施行地区等、配水管の整備が必要な路線3.64kmを耐震管により整備しています。			

4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	
------	--

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標					R4	R5	R6
指標名	【再掲】【PI B605】管路の耐震管率	単位	%	目標値	26.4	27.8	
算出式・根拠	(耐震管延長/管路延長) × 100			実績値	26.3		
指標名	整備実施率	単位	%	目標値	100	100	
算出式・根拠	(実施路線数/要望・必要路線数) × 100			実績値	89.5		
指標名		単位		目標値			
算出式・根拠				実績値			

6 視点評価及び総合評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
有効性	指標や目標値の達成度	選択	説明責任	意見や苦情に対する適切な対応	選択
	目的に対する実施内容	選択		情報発信の実施	選択
効率性	業務のプロセス改善(創意工夫)	選択	組織学習	職員の知識向上のための取組み	選択
	投入した費用・労力に対する成果	選択		知識の伝達	選択
評価理由(特記事項)					総合評価
					自動計算

7 今後の実施方針等

事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
	選択